

市長メッセージ

～新型コロナウイルス感染症対応について（令和2年3月4日）～

新型コロナウイルスの感染者が国内で拡大しており、沖縄県内におきましても3名の感染者が確認されています。

こうした状況の中、本市では2月20日に市民の皆様への感染予防を強化するため「糸満市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、全庁体制での情報共有及び感染拡大防止にむけ取り組んでおります。

1. 市主催イベント・集会等について

令和2年2月20日、厚生労働省から発表された「イベント開催に関するメッセージ」を受け、今が感染を抑止する重要な時期であることに鑑み、本市としても、感染拡大を防止するため、市が主催するイベント・集会等については、当面原則中止または延期とする決定をいたしました。

市民の皆様にはご不便をお掛けしますが、皆様の健康と感染拡大防止を最優先に考えて判断いたしました。ご理解を賜りますようお願いいたします。

また、市民や市民団体の皆様におかれましても、地域での会合・イベントなどの開催にあたっては、会場の状況や参加対象者等を踏まえ、慎重に開催の必要性を改めて検討していただきますようお願いしたいと考えております。

新型コロナウイルス感染症は、飛沫感染と接触感染により感染するといわれており、感染力や重症化に関しては過度に心配する必要はないとされていますが、市民の皆様には、通常の風邪やインフルエンザ等の対策と同様、手洗いやアルコール消毒、咳がある場合にはマスクの着用等、感染予防対策にご努力いただきますようお願いいたします。

2. 市内小中学校の臨時休校について

2月27日に開催された国の新型コロナ感染症対策会議にて内閣総理大臣から国内感染拡大を防止するため、全国の小中学校へ臨時休校の要請がありました。これを受け、糸満市・糸満市教育委員会としても、3月2日から春休みまで市内小中学校を一斉に臨時休校の措置をとる決定をしました。あわせて、市立図書館等一部の公共施設につきましても休館等の措置を取らせていただきました。

保護者の皆様には、それぞれの事情もある中で大変ご負担をお掛けしますが、糸満市としては混乱やご負担が少なく済むような対応ができるようにしてまいりますので、ご理解とご協力をお願いしたいと思います。

保育所、こども園、学童クラブ等については、感染防止に最大限の配慮をしながら開設しておりますので、引き続きご利用いただけます。

また、保護者の就業状況によりどうしても対応できないご家庭につきましては、3月5日から保護者等による送迎ができる小学校低学年（1～3年生）および特別支援学級の小・中

学生について午前中の自主出校を受け入れることにしました。

なお、小中学校の卒業式については、在校生や来賓の出席を見合わせた上で、換気やアルコール消毒、時間短縮など感染防止対策を講じた上で、実施する予定です。

糸満市としては、児童生徒の健康安全を確保するとともに、学校が新型コロナウイルス感染症の媒介の場となり感染リスクが高い高齢者等への感染拡大を防ぐことを図るためやむを得ない判断を行ったところでありますので、関係各位をはじめ市民の皆様には何卒ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

今後も感染防止に向けて、全力で取り組んでまいりますので、引き続き、皆様のご協力をお願いいたします。

糸満市長 上原 昭